

麦の穂

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

94

令和5年
1月10日発行

医療法人 光臨会
荒木脳神経外科病院
Araki Neurosurgical Hospital

新年御挨拶 —訪越記—

令和5年元旦
医療法人光臨会
理事長 荒木 攻

明けましておめでとうございます。

今年、干支は昨年の「壬寅（みずのえとら）」から「癸卯（みずのとう）」に変わりました。「癸卯」は物事の終りと始まり、そしてつぼみが花開く直前などを意味すると言われ、飛躍や向上の年と位置付けられる年です。永年に亘る日本経済の衰退に終止符を打ち、コロナの終息と共に新たな飛躍の年になってほしいと願っております。世界は大国間での軍事緊張が高まり、昨年2月24日に始まったロシアの一方的なウクライナ侵攻も終わりが見えないまま年を越しました。日本政府は昨年12月16日、敵基地攻撃能力保有という戦後の日本の安全保障戦略（NSS）の大転換となる閣議決定をしました。国際政治バランスのもとではやむを得ないかもしれませんのがこのことが凶と出ないことを祈っております。「平和」という二文字を我々は改めて心に銘記しなくてはなりません。戦争は政治に始まり政治に終わると言われます。我々は間違いのない政治家を選ぶ必要があります。

一方、我々は政治家ではありませんが、平和のためにには平素からの民間外交も重要な事であると思っています。我々の病院は、20年近く前より、ある日本人の形成外科医によって繋がれた縁でベトナム社会主義共和国ダナン市ダナン病院（病床数1,500床）との交流が続いております。2011年にはダナン病院と正式に姉妹縁組を結んで、これまでに10数名の医師、看護師などの研修生の受入れを行ってきました。又、研修生受入れだけでなく、ダナン市行政より講師を招聘し、むこうの社会保障制度、医療制度、文化などを学んできました。この交流がコロナのため途絶していましたが、昨年12月8日～14日の間、我々訪越団はダナン病院表敬訪問とベトナム脳神経外科カンファレンス参加を目的とし、私としては5年ぶりに訪越しました。

これはその時の訪越記であります。12月8日夕方、我々はダナン市に入りました。ダナンは大雨でした。そんな中で我々を元研修生の人達が中心となり、盛大に歓迎してくれました。久し振りに会う人達とハグ、ハグ、ハグの連続で、熱いものが込み上げてくるのを禁じ得ませんでした。そこではこれまでの交流が彼らにどんなに感謝され、どんなに信頼され、これから先もどんなに頼りにされているかを、つくづく実感させられました。翌12月9日には元研修生の今は脳神経外科主任部長となっているDr Hoanhによってダナン病院内見学をさせて貰い、その後、ダナン病院院長Dr Nhanと病院幹部の人達と我々の間で表敬訪問式典が開かれ記念品の交換を行い、むこうからは我々の永年に亘るダナン病院への支援に対する感謝状が手渡されました。（2面につづく）



もくじ

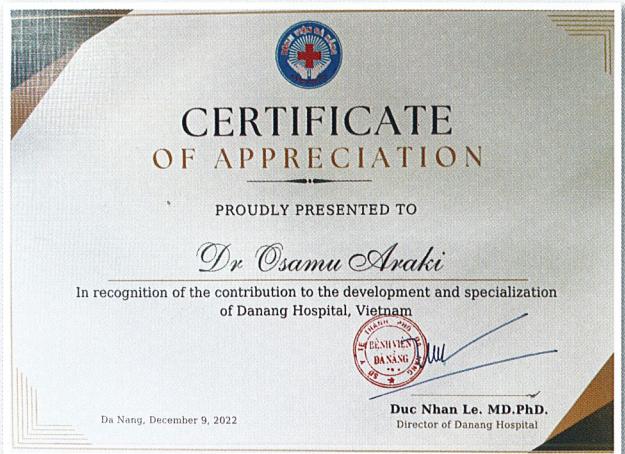
- ① 新年御挨拶—訪越記—
- ② ダナン病院からの病院研修について
- ③ 第25回 日本臨床脳神経外科学会に参加して
令和4年度第7回看護職員スキルアップセミナー開催
- ④ 法人内保育園「アラキッズルーム」参観日／管理栄養士のおすすめメニュー
- ⑤ 連携医療機関のご紹介 — (医療法人 はちすか整形外科) —

(1面からつづく)

ダナン病院を辞した後、ダナン市内のグエン・ルオン・バン中学校に行き、日本語を学んでいる中学生達との交流を行いました。私が広島から来たことを話し、広島は「ある意味、世界で初めての経験をした都市」です、何だかわかりますか?と質問したところ、驚いたことに、すぐさま数人の生徒の手が挙がり、その中で一人の男子生徒にあてて聞くと、第二次世界大戦の時アメリカにより原爆を投下された都市と答えました。私はベトナムの一地方都市の中学生がそのことを知っていることに驚くとともに、何故か安堵したものです。

その後、ダナン市を後にして、専用車で南に向けて約6時間かけてベトナム脳神経外科カンファレンスの開催されるクイニョン市に向いました。夕方は学会主催のガラディナーに出席、又多くの人達と旧交を温めることができました。12月10日は我々の学会発表の日でした。脳卒中、特に脳梗塞の治療は発症から治療開始までの時間が大変重要です。学会では数年前から兵庫医大と共に広島市で取組んでいた脳卒中搬入前スケール(JUSTスコア)を用いた実証実験で、発症から治療開始までの時間が短縮するという報告をして来ました。12月11日夕方にホーチミン市に移動し、12月12日~13日はクチトンネルと戦争博物館を見学しました。クチトンネルではアメリカに勝ったベトコンの知恵を学び、戦争博物館では戦争の悲惨さをさまざまと見せつけられました。特にダナンはベトナム戦争の最大の激戦地であっただけにNo more War, No more Hiroshima, No more Da Nangの思いを強く持ったところです。

正月早々、あまり楽しいお話にならなかったことを御容赦下さい。



ダナン病院への支援に対する感謝状

ダナン病院からの病院研修について

当院は、2011年にベトナム社会主義共和国ダナン市にあるダナン病院と友好協定を締結し、これまで数度にわたり、脳神経外科医や看護師などを研修生として受け入れてきました。コロナ禍もあり、しばらく交流が中断していましたが、この度、約6年ぶりにダナン病院より若手脳神経外科医と看護師の2名を受け入れ、約3週間にわたり、脳神経外科領域におけるチーム医療について研修を実施するとともに、お茶席体験などを通じて日本文化への理解も深めて頂きました。

今回、お互い英語での会話が難しい場面では、音声認識によるAI通訳機を用いた日-ベトナム語でのコミュニケーションも取り入れ、また、研修の中では超急性期脳梗塞手術や救急外来なども勉強頂き、お二人から大変充実した有意義な研修だったと感謝を頂きました。

今後もダナン病院との交流を通じて、医療における国際貢献と職員の多様性醸成への取組みを続けていきます。

企画部長 福島 拓哉



ダナン病院紹介の様子



お茶会の様子

第25回 日本臨床脳神経外科学会に参加して

去る令和4年11月22日(火)・23(水)の両日、神戸市の神戸国際会議場にて「未来を拓く～多職種でつくる地域共生社会～」を学会テーマに、第25回日本臨床脳神経外科学会が開催されました。医師・コメディカルが全国から集う本学会には、当院からは荒木勇人院長と藤井辰義外科部長が一般演題の座長を務め、多職種から5演題の発表を行いました。



学会会場の様子



座長を務める荒木勇人院長

◆学会発表演題

窒息事例からみえた集団規範の影響と看護の課題についての考察	看護師	佐藤 理恵
脳卒中患者の血圧自己管理への取り組みによる自己効力感の変化	看護師	二島 良輔
簡易懸濁法の現状把握と適正化への取り組み	薬剤師	河本 理沙
部署内学術集会を開催して	理学療法士	木村 隼人
左橋梗塞による運動麻痺を呈した大腿切断者に対する理学療法の経験	理学療法士	東 由貴

〈演題発表を終えて〉

コロナ禍で近年はほとんどの学会がオンライン開催となっていましたが、久しぶりに現地開催の学会に行くことができました。私の発表では、療法士の卒後教育の一環としてこれまで部署内で開催してきた学術集会について、紹介させていただきました。この取り組みは経験の浅い療法士に、院外での学会発表を支援することを主に目的としたものです。この度の演題発表とその準備を通じて自身の仕事のやり方を振り返ることができ、他院の方から意見をいただくことで改善に繋がるヒントを得ることができました。また、講演・シンポジウムを聴講し、脳神経外科に関わる最新の知見を得ることができたと思います。

リハビリテーション部 木村 隼人

令和4年度第7回看護職員スキルアップセミナー開催

当院では看護部が主体となり毎月「看護職員スキルアップセミナー」を開催しています。

この度11月30日に当院リハビリテーション室にて「新型コロナウイルス感染症に関連した感染対策」をテーマに講義を行いました。感染対策として会場とオンラインを活用したハイブリッド形式で行い、看護職員や療法士など多職種にわたる職員の現地22名、オンライン9名、計31名がテーマに関心を持って参加しました。毎年講義をしており、今回は日常業務の中で実践している感染対策の更なる強化に繋がるような講義内容としました。セミナー後のアンケート結果では、適切な感染対策の定着や普段実践している感染対策の振り返りの良い機会になった等の意見が多数を占めていました。

新型コロナウイルス感染症をはじめ、冬季にはインフルエンザやノロウイルス等の流行も懸念されます。市中では新型コロナウイルス感染者数の増加傾向が続いており、各医療機関での感染対策の実施強化が行われています。当院でも手指衛生や適切な個人防護具の使用、環境整備、換気、CO₂濃度のモニタリングなど感染対策の基本の徹底を実践しています。様々な情報や技術を共有し、具体的に現場で実践に活かすことができるよう、感染管理認定看護師として今後も活動していきたいと思います。

感染対策は一個人ではなく、関わる全職員が実践することで効果が発揮されます。今後も適切で効果的な感染対策を全職員で取り組んでいきたいと思います。

医療安全管理室 中村 友香



法人内保育園「アラキッズルーム」参観日

当法人では、ワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境の整備の一環として、365日24時間対応可能な法人内保育園「アラキッズルーム」を設置しています。内閣府所管の企業主導型保育事業に基づいて「公益財団法人児童育成協会」が定める認可基準をクリアした保育園です。

令和4年11月9日「アラキッズルーム」において親子参観に参加しました。

この日は、専門講師の方の指導のもと、子どもと一緒にリトミックを行いました。



講師の先生がピアノで弾いてくださる音楽に合わせ、親子で踊ったり、手遊びをしたり、カスタネットや手づくりのマラカスと一緒にリズムをとったりと元気いっぱい楽しむ子どもの姿を見ることが出来ました。普段自宅では見られない一面も見ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

今回の参観では、保育園での様子を知ることが出来る良い機会となりました。先生方がいつも優しく子どもたちの成長を見守って下さっているお陰で、安心して仕事に従事することができており、親子共々助けられています。

お忙しい中、このような機会を設けて下さりありがとうございました

看護部 看護師 三好 舞

管理栄養士のおすすめメニュー

《いよかん》

冬を代表する柑橘類の伊予柑は、明治時代から栽培されている歴史のある果物です。その名前から、愛媛県伊予市で発見されたものと思われがちですが、実は全く違う土地で発見されて愛媛県の特産品になったという面白い経歴があります。

伊予柑の主な産地は愛媛県です。その他和歌山県、山口県、佐賀県、広島県などでも栽培されています。

11月下旬から3月までが収穫時期ですが、収穫後1か月くらい貯蔵熟成して酸味を抜いてから出荷するため、本格的な旬は1月～2月頃になります。また、伊予柑は品種によって旬の時期が異なるので長い期間味わえます。

伊予柑の果実に多く含まれている栄養分は、ビタミンC・クエン酸・カリウムなどです。ビタミンCは伊予柑100g中に35mg含まれているので、1個食べると1日分のビタミンC必要摂取量の半分以上を摂ることができます。また、皮に多く含まれている栄養分は、ヘスペリジン・ペクチン（水溶性食物繊維）などです。

実に含まれるビタミンCには、免疫力アップ、ストレスの緩和、貧血の予防、美肌などの効果があるとされています。また、カリウムは高血圧の予防やむくみを改善する作用があります。皮に含まれるヘスペリジンはポリフェノールの一種で、ビタミンCの吸収を助けたり血流を良くしたりする働きがあります。伊予柑の白い筋や薄皮に多く含まれていて、他の柑橘類と比較するとみかんの20倍となっています。ペクチンも筋や薄皮に多く含まれていて、便秘解消に役立ちます。

においが格段によいのも伊予柑の特徴の1つです。その甘酸っぱい香りにはリラックス効果があるとされ、アロマオイルなどにも使われています。

糖度が高くほどよい酸味もある伊予柑は、そのまま食べてもジャムやお菓子などにしてもおいしい果物です。皮の部分も調理すると食べられるため、いろいろな味わい方ができます。

管理栄養士 池永 知子



作り方

- ①伊予柑の皮の白いワタの部分をそぎ取り、縦に細く刻んでいきます。
(好みの太さで)
- ②鍋に伊予柑の皮、水を入れて火にかけ、沸騰したらさらに3分間茹でます。
- ③3分経ったらザルに上げ、水気を切ります。②と③の工程を2～3回繰り返す。
- ④皮の重さを量って砂糖の量を決める(皮が100gの場合、砂糖は60g)
- ⑤鍋に☆の材料を全て入れ、ひたひたより少ないくらいの水を入れて火にかける。落し蓋をして水分がなくなるまで煮詰める。(途中、火を止めて→浸透させてというのを3～4回繰り返す)
- ⑥トレー や 網 など に 並べて 冷蔵庫 または 天日干し など で 乾燥 させる。
(オーブンなら150℃くらい)

☆伊予柑ピール

伊予柑の皮	3～4個分
グラニュー糖	皮の60%の量
レモン汁	小さじ2
水	適量



医療法人はちすか整形外科

住 所：〒733-0812

広島市西区己斐本町2丁目12-27

T E L：082-272-3300

F A X：082-507-0466

診療科目：整形外科・リウマチ科・リハビリテーション

理 事 長：蜂須賀 彰夫

院 長：蜂須賀 晋

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●	-
14:00～18:00	●	●	●	-	●	-	-



院長 蜂須賀 晋

当院は荒木脳神経外科病院の開院より2年遅れの、昭和63年に父・蜂須賀彰夫が開院をしました。西広島バイパスを挟むため地区は異なりますが、徒歩7分、距離550m (Google map) ととても近い立地であり、いつも心強く感じております。整形外科領域では必須のCT、MRI検査の多くを荒木脳神経外科病院に依頼していますが、いつもきれいな撮像をしてください、大変感謝しています。また、画像診断の谷為恵三先生には、急な読影依頼をたびたびしていますが、いつも快く対応をくださり有難うございます。

当院の特徴は有床診療所で16床の病床があり、腱鞘切開術などの日帰り手術から、骨折手術、人工関節置換術など入院管理が必要な手術まで、幅広い疾患に対して年間100件程度の手術を行っています。そのため患者さんには、手術を含めた治療の選択肢を提示することが可能であり、当院で入院、手術、退院後の外来リハビリ、社会復帰まで支援できるよう職員一丸で治療にあたっています。基幹病院から多くの先生方にサポートをいただき、この西区でも専門性のある良質な医療が提供できるように心がけています。

私自身は広島大学大学院の4年間で股関節疾患を中心に診療に携わっておりましたが、現在は部位に関わらず、患者さんの話をよく聞き、患者さんに寄り添った治療を意識して、日々の診療を行っています。運動器疾患や外傷で何かございましたらご相談ください。今後ともよろしくお願ひいたします。



医療法人光臨会 理念

- 皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

- 「医療の原点は救急である」
- 快適な療養環境と接遇の提供
- チーム医療の推進と相互啓発
- 「医療と福祉の複合化」の推進

外来担当医表

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初 診	渋川	中原	荒木院長	沖名譽院長	野坂	広大
		初再診	荒木院長	根石	沖名譽院長	江本	黒川	渋川(1週) 江本 (2-3-4-5週)
			沖名譽院長	野坂	渋川	黒川	荒木院長	
			荒木理事長				渋川	
	午後	初 診	江本	黒川	広大	根石	沖名譽院長	広大
		初再診	根石	沖名譽院長 (2-4-5週)	江本	野坂	渋川	野坂(1週) 江本 (2-3-4-5週)
脳神経内科	午前	初再診				青木		
けいれん外来 (小児科)	午後	再診のみ		岸		岸	岸	
総合診療	午前	初再診	野村 (循環器内科)	浅本 (消化器内科)	野村 (循環器内科)	浅本 (消化器内科)	梅本 (循環器内科)	藤井 (外科:1週) 野村 (循環器内科: 2-3-4-5週) 井上 (消化器内科)
			梅本 (循環器内科)	梅本 (循環器内科)	藤井 (外科)	梅本 (循環器内科)	梅本 (循環器内科)	藤井 (外科:1週) 野村 (循環器内科: 2-3-4-5週)
	午後	初再診	藤井 (外科)	浅本 (消化器内科)		浅本 (消化器内科)	藤井 (外科)	

医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス <http://www.arakihp.jp>



荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

デイサービス あらき

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6100

あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

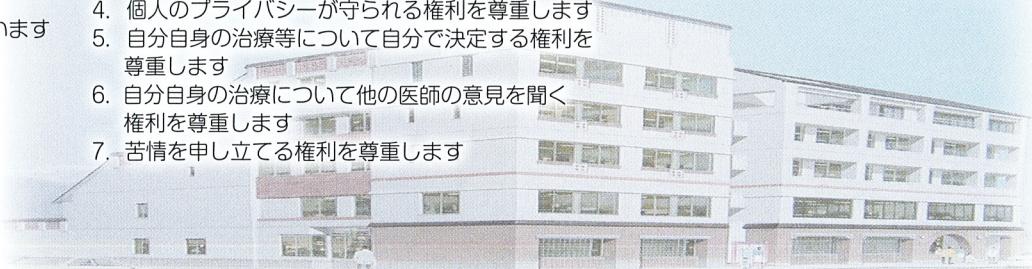
〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6300

患者様の権利

- 医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います
- 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
 - 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
 - 医療に関して知る権利を尊重します
 - 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
 - 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
 - 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
 - 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

- 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
- 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります



診察時間

午前 9時～12時
(初診受付:午前 11時30分迄)

午後 3時～6時
(初診受付:午後 5時30分迄)

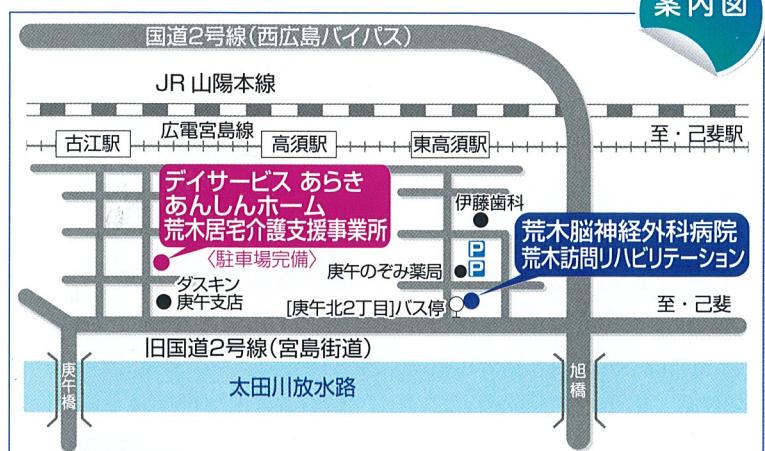
診察予約は

082-272-1114 (代表)
へお電話ください。

救急は 24 時間受付けております

※井上名誉教授
第1土曜日 月1回

案内図



○自動車

西広島バイパス「庚午出口」より

宮島方向へ100m(宮島街道沿い)

○広島電鉄・宮島線／「東高須」下車 徒歩3分

○広島バス25号線／「庚午北2丁目」バス停前